**ヨハネの福音書　第５章**

2012/5/22

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　レポーター　　岡本　政之＠

　 書記　　　福島　徹　F

~The Healing at the Pool~

病人治療の奇跡と安息日論争

ガラリヤを去ったイエスはエルサレムに上り、池の周辺に多くの病人を見た。イエスはそのうちの一人を奇跡により治療したが、その日は安息日であった。

Q１‐１．安息日とは？

ｈ：創世記で7日目に休みの日を設け、休まなければならないと定められている日。

＠：宗派によって色々ある。

　　旧約聖書によると6日目に神が御業

Q１‐２．安息日はどうあるべきか？また、どうありたいか？

♪：仕事をしたくないでござる

宮兄：残りの6日を働いているなら休んでもいいのではないか。

ｈ：毎日が安息日では・・・

め：気を付けます。

Ｑ. 日曜日にクリスチャンは何をしているのか。

鶴：え？休息？

皆：礼拝

＠：みんなで教会行こうず

Ｑ．安息日はずらせるのか？

水口先生；アーミッシュという集団もいる。電車の恩恵に預かるのすら、避ける人もいる。もともと安息日の意味としては、神を礼拝するということ。体の安息も大事であるが、魂の安息も大事である。～～～せねばならないとなると、もともとの意味が薄れてしまう。

Q２．そこに、３８年ものあいだ、病気にかかっている人がいた。とあるが（５節）池の周辺には彼以外の多くの病人がいたはずである（３節）。なぜイエスは一人しか助けなかったのか？

㋱：たまたま見かけたから。

φ：「後の者がさきになり・・」ということから、最初に助けた。

＠：じゃぁ40年苦しんであいる人がいたら、その人を助けるんですね。

♀：世の中助けてない人の方が多い、全員を助けるわけではない。

鶴：結果的に布教できる人を選んだのではないか。

　　捕まることすらも最初から考えのうちではないのか。

♀：救いにきたなら全員、救えばいいのに。

φ；単位を与える神がいたとして、それが全員に配ってしまってはありがたみが無くなってしまう。

宮兄：キリがない。

水口先生：「一人だけとは書いていない」。ヨハネ21章最終節「イエスのなさったことは、まだまだたくさんある。世界は全部を書いた書物を収めきれないであろう。」

38年の人の奇跡行為をフォーカスするべきであって、それは本質ではない。

Q３．見なさい。あなたはよくなった。もう罪を犯してはなりません。そうでないともっと悪いことがあなたの身に起こるから。とイエスは言ったが（１４節）癒された人は罪を犯したから病気だったのか？その罪とはどのようなものか？

Ｆ：罪というのはcrime的なものではなく、的外れということ。

Q.もっと悪いことが起きるかもとあるが、それは何？

♪；死ぬっていうこと。

＠：治った状態でもっと悪いことというのも死ぬことなのか。

㋱：神の国に行けないことなのではないか。

宮：ペトロ2章20節参照。せっかく解放されても、それじゃぁ神の国にはいけない。

　　「救い主イエスキリストを深く知って世の」

Q. 病人はなぜユダヤ人に言ったのか

Ｆ：病人が責められていたから・・？

Life Through the Son

イエス＝神？ユダヤ人の憤り

　安息日論争の際、イエスは自身を神と同列に置いた、ユダヤ人は激怒しイエスを迫害した。

Q.21節で父が～とあるが、30節ではわたしは自分では何もできないとあるのは、何故

なんだろうか。

φ：神が子と同一であり、魂は同じである。30節のところと21節のところは矛盾しないのではないか。

＠：父＝神という三位一体説は正当としていることだけは、あると言えるのではないだろうか。

Q１．イエスは人のうちにあるものを知っている（2‐25）ならば、自分の言動がユダヤ人を怒らせることもわかったはずである。なぜわざわざ怒らせるようなことをしたのか？

ｈ：怒らせることで、考えるきっかけを与えたかったのではないか。議論が起こるように仕向けたのではないか。

＠：すぱっと自分の意見に合致した

鶴：我こそは。それは、過程に過ぎず、最初からそれを狙っていたわけではない。

＠：かなり理がありますね。

♀；怒らせた方が色々な人が騒ぎになった方が嬉しい。

父なる神が子なるイエスに与えた権限を確認してください。

・与えたいものに、命を与える権利。

・裁きをする権利

SQ．そのうち、疑問に思ったことはありませんか？

㋱：なんで父が直に裁かないのだろうか。自分でやっちゃえばいいじゃん？

宮：イエスのもうユダヤが売って、嘆くような描写があった。神しかわからない。

　　人間には、わからないのではないか。誰も。

㋱：あんまり納得できないなぁ・・・

宮：誰をも裁かないってのは違和感がある。

→別紙のレジュメに移行。

φ：裁くと言うのはどういうことなのか。

水口先生：聖書に“地獄”・“煉獄”もない。それは、教義に過ぎない。聖書に不記載。

父と神との関係5章までに多くが述べられている。

たとえばヨハネ3章にはっきりと書かれている。

父の懐にいたイエスが、地上にこの世を裁く

外交官というイメージ。父のもとから世界に裁く権利を委託されて

「三位一体説」とは何かということよりもまず、**ヨハネによる福音書そのものをもっと観察すべき**である。

ｈ：裁きについて。蛇を落としたのとは違うのか。

水口先生；世を裁くために、キリストが再臨する。

世を治める、裁くために来るのである。野球でいう審判としての役割。

イエスorノーを伝える。

　（5‐27.28.29）この絵の題名は？「最後の審判」

♀；Bon journo!

**♀兄が見てくるらしい！**

　　

Testimonies About Jesus

イエスの神の子たる証言

　イエスは自分についての５つの証言を提示した。

Q１．５つの証言を挙げてください。誰によるもの、あるいは何によるものですか？

㋱：バプテスマのヨハネ。真理について

♪：奇跡行為

＠：父

宮崎さん；モーセ

Ｆ：聖書

Q２．その証言のうち、最も真実性が高いものは何か？それはなぜか？

→　一番効果がありそうなのは、どれか。

ｈ：天の父ではないでしょうか。父。

♀；割と全部、同列。

＠；外交官を遣わしたもの。

**用語＆知識**

ベテスタの池の癒しについて

From time to time an angle of the Lord would come down and stir up the waters.The first one into the pool after each such disturbance would be cured.

→最初に入った人が癒されるという言い伝えがあった。足の悪い人は、入れなかった。

聖書において、主なる神としての*主*は*Lord*と訳されるが、７節の*主*は、男性の敬称*Sir*となっています。